

ラウンドワン

平成21年(2009年)3月期決算

第3四半期 業績説明資料

2009年2月10日 開示

SPORTS ENTERTAINMENT
ROUND1

*Listed on the First Section
of the Tokyo and Osaka
Stock Exchange.
(STOCK CODE : 4680)*



[福山店]

株式会社 ラウンドワン

代表取締役社長 杉野公彦

2008
4-12

第3四半期決算の概要【単体】

第3四半期決算の結果と年間計画

(単位未満は切捨表示)

		事業年度	08年3月期	09年3月期	差額	前年比	09年3月期 年間見直し計画
		単位	4~12月	4~12月			
店舗	全店舗数	店舗数	82	87	5	-	94
	全店舗稼動月数	月数	681	749	68	-	1,012
損益 (P/L)	ボウリング売上	百万円	20,072	20,007	65	0.3%	28,505
	アミューズメント売上	百万円	24,383	24,037	345	1.4%	31,990
	カラオケ売上	百万円	3,931	4,176	244	6.2%	5,652
	スポッチャ売上(レジヤク含)	百万円	6,470	6,717	246	3.8%	9,388
	その他売上	百万円	1,365	1,743	377	27.7%	2,462
	総売上	百万円	56,224	56,682	457	0.8%	78,000
	売上原価	百万円	46,057	49,761	3,703	8.0%	67,900
	売上総利益	百万円	10,166	6,921	3,245	31.9%	10,100
	販売費及び一般管理費	百万円	1,153	1,316	162	14.1%	1,700
	営業利益	百万円	9,012	5,604	3,408	37.8%	8,400
	営業外損益	百万円	1,228	1,634	405	33.1%	2,100
	経常利益	百万円	10,241	7,238	3,002	29.3%	10,500
	売上高経常利益率	%	18.2%	12.8%	5.4%	-	13.5%
	特別損益	百万円	42	1,742	1,699	-	1,800
税引前当期(四半期)純利益	百万円	10,198	5,496	4,702	-	8,700	
法人税引当金額	百万円	4,252	2,383	1,869	-	3,700	
当期(四半期)純利益	百万円	5,946	3,113	2,832	47.6%	5,000	
その他指標	現預金残高	百万円	11,401	8,569	2,831	-	7,853
	有利子負債残高	百万円	7,463	8,268	804	-	8,797
	実質有利子負債残高	百万円	3,938	301	3,636	-	944
	自己資本	百万円	66,478	71,530	5,051	-	74,319
	総資産	百万円	78,970	85,415	6,444	-	88,738
	自己資本比率	%	84.2%	83.7%	0.4%	-	83.8%

・新規店舗稼動月数の端数は切捨表示しております。

・上記の「損益」及び「その他指標」の数値は百万円未満を切捨て表示しております。

・連結会計処理統一のための損失及び09年3月期閉鎖店舗の損失であります。(なお詳細は3頁の下端参照下さい)

【全社月別売上実績と計画】

(百万円単位。未満は切捨表示)

	実績										計画				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	年間
ボウリング	2,177	2,443	2,024	1,962	2,776	2,173	13,558	2,029	2,046	2,373	3,003	2,373	3,122	14,947	28,505
アミューズ	2,465	2,905	2,407	2,617	3,326	2,676	16,397	2,440	2,338	2,860	2,989	2,311	2,651	15,593	31,990
カラオケ	434	499	422	426	585	446	2,813	399	422	540	566	404	505	2,838	5,652
スポッチャ	688	941	655	589	1,209	729	4,813	600	646	658	960	707	1,001	4,575	9,388
その他	174	206	177	181	221	194	1,155	183	189	214	253	222	244	1,306	2,462
計	5,939	6,996	5,686	5,777	8,119	6,219	38,738	5,653	5,642	6,647	7,773	6,019	7,525	39,261	78,000

前期と当期の四半期毎比較【単体】

前期と当期の四半期毎比較（単体）

SPORTS ENTERTAINMENT
ROUND1

#4680

前期実績（2007年4月～2008年3月）

（百万円単位。未満は切捨表示）

項 目	第1四半期	第2四半期	中 間	第3四半期	第4四半期	通 期
ボウリング売上	6,415	7,321	13,736	6,336	8,115	28,188
アミューズ売上	7,653	8,810	16,463	7,919	8,821	33,205
カラオケ売上	1,229	1,401	2,630	1,300	1,516	5,447
スポーツ売上(レジスタ含)	2,220	2,437	4,658	1,812	2,728	9,199
その他売上	416	487	904	461	586	1,952
総売上	17,935	20,458	38,393	17,831	21,768	77,993
売上原価	14,332	15,600	29,933	16,124	16,234	62,292
売上総利益	3,602	4,857	8,459	1,706	5,533	15,700
販売費及び一般管理費	361	409	770	383	448	1,602
営業利益	3,241	4,448	7,689	1,323	5,084	14,097
営業外損益	439	353	792	435	660	1,888
経常利益	3,680	4,801	8,482	1,758	5,745	15,986
売上高経常利益率	20.5%	23.5%	22.1%	9.9%	26.4%	20.5%
特別損益	0	41	40	1	260	302
税引前当期純利益	3,679	4,761	8,441	1,756	5,485	15,684
法人税等	1,536	1,976	3,513	739	2,278	6,531
当期純利益	2,143	2,785	4,928	1,017	3,206	9,152

当期実績と見直し計画（2008年4月～2009年3月）

（百万円単位。未満は切捨表示）

項 目	第1四半期 実績	第2四半期 実績	中間実績	第3四半期 実績	第4四半期 計画	年間計画
ボウリング売上	6,645	6,912	13,558	6,448	8,498	28,505
アミューズ売上	7,778	8,619	16,397	7,639	7,953	31,990
カラオケ売上	1,355	1,458	2,813	1,362	1,476	5,652
スポーツ売上(レジスタ含)	2,285	2,527	4,813	1,904	2,670	9,388
その他売上	558	597	1,155	587	719	2,462
総売上	18,622	20,115	38,738	17,943	21,317	78,000
売上原価	16,156	16,868	33,025	16,735	18,138	67,900
売上総利益	2,466	3,246	5,712	1,208	3,179	10,100
販売費及び一般管理費	482	407	889	427	383	1,700
営業利益	1,984	2,839	4,823	781	2,795	8,400
営業外損益	543	441	985	648	465	2,100
経常利益	2,528	3,280	5,808	1,429	3,261	10,500
売上高経常利益率	13.6%	16.3%	15.0%	8.0%	15.3%	13.5%
特別損益	220	1,436	1,656	85	57	1,800
税引前当期純利益	2,308	1,844	4,152	1,344	3,203	8,700
法人税等	986	791	1,777	605	1,316	3,700
当期純利益	1,321	1,053	2,375	738	1,886	5,000

第3四半期決算の分析【単体】

2009年3月期 第3四半期累計期間の計画と実績対比

(百万円単位/単位未満は切捨て表示)

		計画 (2008年11月7日発表)	実績	差額
損 益	ボウリング売上	19,820	20,007	187
	アミューズメント売上	24,466	24,037	429
	カラオケ売上	4,210	4,176	34
	スポッチャ売上(レジャスタ売上を含む)	6,805	6,717	88
	その他売上	1,756	1,743	13
	総売上	57,059	56,682	377
	売上原価	49,987	49,761	226
	売上総利益	7,071	6,921	150
	販売費及び一般管理費	1,305	1,316	11
	営業利益	5,766	5,604	162
	営業外損益	1,578	1,634	56
	経常利益	7,344	7,238	106
	売上高経常利益率	12.9%	12.8%	0.1%
	特別損益	1,656	1,742	86
税引前四半期純利益	5,687	5,496	191	
法人税引当額	2,417	2,383	34	
四半期純利益	3,270	3,113	157	

経常利益の対計画比減(106百万円)の主たる要因

(単位:百万円)

当第3四半期 経常利益 計画額

7,344

差異の 要因	リース料、減価償却費の減	+368	アミューズメントのキット購入、設備リースを計画に比べて抑制
	人件費の減	+114	オペレーションの見直しにより、人件費を抑制
	売上高の減	375	アミューズメントエリア拡大申請による一部営業停止等の影響等
	店舗運営費用の増	201	消耗品費約1億円、修繕費約4千万円、水道光熱費約3千4百万円
	販売費及び一般管理費の増	12	求人費や通信費等の本社経費の増加

当第3四半期 経常利益 実績額

7,238

【特別損失の主な内訳】

- ・監査法人からの会計方針の変更により、連結子会社の会計処理を変更(資産計上していたものを一括して費用処理)しました。これにより一時的に特別損失が1,302百万円発生しますが、約4年間~5年間に営業外利益(配当)として均等に戻るものです。
 - ・姫路店閉鎖に伴う除却損 168百万円
 - ・梅田店閉鎖に伴う除却損 129百万円
- (注) 姫路店と梅田店は共に黒字店舗でしたが、同一商圏内に大型店舗を出店したことによる自社競合の回避(姫路店)、及び賃貸借期間満了(梅田店)のため、それぞれ閉店いたしました。

運営戦略 -

ネットワーク対戦リアルボウリング『がんばれ！ぼうりんぐ番長！』

『がんばれ！ぼうりんぐ番長』の目的と概要

【目的】

- ・リピート率の向上
- ・一人客の来場促進
- ・新規顧客層の掘り起こし
- ・ラウンドワンのインフラの活用



【概要】

- ・全国のボウラーとリアルタイム対戦

自分のレベルに合ったラウンドワンボウラーが自動的にマッチングされ、ネットを通じてリアル対戦

- ・個人成績をランキング

対戦成績、勝率等のデータを店舗別に集計。Web上や店頭に掲示。



- ・個人情報をカードに記録

リライトカードに自分の対戦成績や勝率等が表示される。

- ・アベレージに応じてキャラクターが成長

自分の選んだキャラクターがアベレージに応じて5段階に成長。リライトカードやWebで確認可能。

- ・成績に応じて称号がもらえる

勝利数に応じて様々な称号が与えられる。上位ランクのボウラーには、特別な称号も・・・。

- ・対戦成績に応じてポイントがたまる。

たまったポイントは割引券に交換が可能。



設置店舗と今後の予定 (2009年1月末現在 総店舗数87店舗)

設置済店舗

60

八王子	尼崎	板橋	足立江北	三宮駅前	茨木	千種	豊橋	JR尼崎	札幌21条
浜松	川西	札幌白石	鳴海	姫路飾磨	瑞穂	郡山	刈谷境川	宝塚	旭川
横浜戸塚	みえ川越	緑地	岡山妹尾	盛岡	横浜綱島	長野	守口	高松	函館
秋田	入間	半田	東大阪	和歌山	半道橋	わらび	大宮	新開地	青森
八千代	上尾	平野	佐賀	柏	加古川	奈良	栗橋	草加	高津
伊丹	大分	前橋	金沢	宮崎	大野城	広島	足利	福山	富士

2月上旬設置予定店舗

5

大東	東淀川	河原町	南砂	名駅南
----	-----	-----	----	-----

3月上旬設置予定店舗

22

福島	横浜西口	町田	川崎大師	宇都宮	朝霞	新潟	中川	西春	泉北
豊中	北心斎橋	京都伏見	高槻	堺中環	城東放出	堺駅前	枚方	福岡天神	熊本
小倉	鹿児島								

今後の新規店舗には全て設置予定

『がんばれ！ぼうりんぐ番長！』の影響とバージョンアップ、AMの新企画

業績への影響

設置店舗は未設置店舗に対して、ボウリング収入が平均10%程度アップしている。
2009年3月上旬には、全店舗への設置を予定。

バージョンアップ予定

ローカル大会機能の追加

会社やSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）のオフ会等で、それぞれが最寄のラウンドワンでボウリング大会を楽しめば、大会終了後二次会等で大会内での順位等が携帯やパソコンで見られるサービス。

アミューズメントの新企画

価格バリエーション

一部店舗でテスト導入したところ効果が認められたため、2月中旬を目処に全店舗へ導入予定

- ・コインゲーム（当社の全売上に占めるシェア 約40%）
販売枚数1000円で80枚 120枚へ
- ・クレーンゲーム（当社の全売上に占めるシェア 約25%）
100円プレイ機器数の割合増加 約30% 約50%へ
- ・ネットワークゲーム（当社の全売上に占めるシェア 約20%）
1プレイ カード付300円 1プレイ カードなし 200円

割安感を打ち出し、客数の増加へ

〈仮称〉『アミューズメント甲子園』（検討中）

顧客層や嗜好により、実際にプレイするアミューズメントゲームに偏りが見られる。

- （例）
- | | |
|--------|---------|
| ・女子中高生 | ブリクラ |
| ・男子大学生 | 麻雀通信ゲーム |
| ・ファミリー | クレーンゲーム |
| ・一般社会人 | メダルゲーム |

様々なゲームをパッケージ化した料金体系を導入し、各ゲーム毎のスコアや合計スコアをランキング形式で競う。

各店舗にて予選会 ブロック大会 決勝大会

出店戦略 -

2011年3月期以降は首都圏を中心にスタンダード型店舗を展開

今後の出店予定

2009年3月期 (年間出店予定 13店舗 総稼働予定月数 34.0ヶ月)

2008年4月26日	姫路飾磨店	スタンダード	2009年2月下旬予定	沖縄宜野湾店	スタジアム
2008年8月9日	草加店	スタンダード	2009年3月上旬予定	下関店	スタンダード
2008年10月25日	大野城店	スタンダード	2009年3月中旬予定	岸和田店	スタンダード
2008年12月13日	足利店	スタンダード	2009年3月下旬予定	栃木・樋之口店	スタンダード
2008年12月20日	福山店	スタンダード	2009年3月下旬予定	津・高茶屋店	スタンダード
2008年12月27日	富士店	スタンダード	2009年3月下旬予定	市原店	スタンダード
2009年2月14日予定	武蔵村山店	スタンダード			

(注) 2009年3月期の出店は、2008年11月7日に開示した資料通りの13店舗となる予定です。
 富士店は、一旦建物を取り壊し、新築後のリニューアルとなります。
 オープン時期及び店舗名は、諸事情により変更される場合があります。

2010年3月期の出店予定地 (年間出店予定 11店舗 総稼働予定月数 73.0ヶ月)

仙台苦竹	沖縄南風原	市川	徳島	松戸	駿河
鴻巣	甲府	高知	府中	上里	

2011年3月期以降の出店予定地

習志野	広島新球場	奈良橿原	神戸西	難波(千日前)	池袋
-----	-------	------	-----	---------	----

(注) 現状のマーケット環境を勘案した結果、岡崎・沼津への出店は中止しました。
 オープン時期及び店舗名は、諸事情により変更される場合があります。

今後の出店方針

上記以外への新規出店は原則として凍結
 (例外：首都圏内で、賃借やテナントインなどの好条件で出店出来る場合)
 新規出店資金に関しては、会計基準の変化や現在の非常に厳しい
 金融マーケット環境を考慮し、現状でのベストな調達方法を採用。

出店戦略 -

スタンダード型タイプの収支モデルと海外出店

スタンダード型タイプを中心に出店

【1店舗あたりの概要】

- ・初期投資額 約10億円 … 保証金、内装費、その他開業費等
- ・リース契約額 約6億円 … ボウリングやゲーム機器等の営業用設備

【スタンダード型タイプの収支モデル】

(単位：百万円)

	初年度～3年目
ボウリング	370
アミューズメント	350
カラオケ	60
その他(ビリヤード・ダーツ等)	30
総売上	810
リース料(設備・機器)	190
賃借料(家賃)	140
人件費	140
景品費(アミューズメント)	50
減価償却費(内装等)	50
水道光熱費	40
消耗品費・修繕費	35
広告費・販促費	20
その他費用	25
総費用	690
経常利益	120
純利益(経常利益の58%)	70
経常利益率	14.8
キャッシュ・フロー(純利益+償却費)	120
初期投資額	1,000
ROIC(キャッシュ・フロー÷設備投資額)	12.0%

【スタンダード型タイプの施設モデル】

敷地面積	1800坪
ボウリング	36レーン
アミューズ	260台
カラオケ	24ルーム
ビリヤード	15台
ダーツ	
卓球	



<参考画像>スタンダード型店舗：福山店（左）
大野城店（右）

初年度より3年目までの平均経常利益目標は1.2億円とするが、リース料の低減が見込まれる4年目以降の経常利益目標は2.0億円(利益率24.7%)とする。

海外(米国)への出店

- ・複数の不動産ブローカーに対して出店候補地を依頼の上、現地調査を開始。
- ・2年以内に1店舗(初期投資額約10億円見込み)をオープンさせ、早期に黒字化すれば水平展開を予定。

財務戦略

資金、バランスシート、実質有利子負債について

出店資金（単体）

<フリーキャッシュフロー範囲内での出店>

1店舗あたりの設備投資額・・・10億円

バランスシート（連結）

連結バランスシート上の借入金（責任財産限定分）は、ノンリコース・ローンであるため、弊社が返済義務を負うものではありません。資産・負債の実態は、単体のバランスシートを参照下さい。

連結B/S（2008年12月末）

資産 約1,821億円 （うち責任財産限定対象1,224億円）	負債 約1,105億円 （うち責任財産限定の借入金789億円）
	← 弊社の返済義務なし
純資産 約715億円	

（注）連結財務諸表を作成するにあたり、出資金等が内部消去されるので、責任財産限定対象の資産額と責任財産限定の借入金額の合計は一致しません。

当面はSPCを活用した出店方法を控え、連結財務諸表の改善を目指します。

財務面の目標（単体）

<2011年3月末までに、ラウンドワン単体でのバランスシートの単体実質有利子負債をゼロへ>

（注）SPCを活用した出店時における、土地取得から開店までの債務保証を除く

実質有利子負債 = 現預金 - 有利子負債 - ファイナンスリース残高

【参考】ラウンドワン単体の実質有利子負債残高

（百万円単位/単位未満は切捨て表示）

	2007年3月末実績	2008年3月末実績
現預金	13,898	10,808
有利子負債	5,099	4,685
ファイナンスリース残高	25,290	26,558
実質有利子負債	16,491	20,435

全社と既存店の業績実績と計画

2009年3月期の既存店売上高の前年比実績と計画

全社の売上実績と計画 (2009年2月6日発表)

(単位：百万円)

	2008年								2Q
	4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	累計
ボウリング	2,177	2,443	2,024	6,645	1,961	2,776	2,173	6,912	13,558
アミューズメント	2,465	2,905	2,407	7,778	2,617	3,326	2,676	8,619	16,397
カラオケ	434	499	422	1,355	426	585	446	1,458	2,813
スポッチャ	688	941	655	2,285	589	1,209	729	2,527	4,813
その他	174	206	177	558	181	221	194	597	1,155
総売上	5,939	6,996	5,686	18,622	5,775	8,119	6,219	20,115	38,738



	2008年				2009年				3Q~	通期
	10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	4Q	
ボウリング	2,029	2,046	2,373	6,448	3,003	2,373	3,122	8,498	14,947	28,505
アミューズメント	2,440	2,338	2,860	7,639	2,989	2,311	2,651	7,953	15,593	31,990
カラオケ	399	422	540	1,362	566	404	505	1,476	2,838	5,652
スポッチャ	600	646	658	1,904	960	707	1,001	2,669	4,575	9,388
その他	183	189	215	587	253	222	244	719	1,306	2,462
総売上	5,653	5,643	6,647	17,943	7,773	6,019	7,525	21,317	39,261	78,000



(注) 2008年4月~2009年1月は実績を、2009年2月以降(3Q~4Q、通期を含む)は計画額を記載しております。

既存店の売上前年比実績と計画(2009年2月6日発表)

(単位%)

	2008年								2Q
	4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	累計
ボウリング	7.6	3.3	9.5	6.7	16.4	7.0	14.1	12.1	9.5
アミューズメント	10.4	9.3	12.2	10.5	12.0	5.0	12.9	9.7	10.1
カラオケ	6.3	+2.1	6.9	3.5	10.5	+1.6	14.5	7.5	5.6
スポッチャ	29.1	11.7	13.2	18.0	24.5	+7.6	19.0	10.0	13.9
その他	+12.1	+23.2	+6.9	+14.2	+4.4	+11.6	+7.5	+8.0	+10.8
総売上	11.0	6.1	10.5	9.0	14.4	3.2	13.7	10.0	9.6
既存店舗数	72	73	73		72	72	74		
土・日・祝 日数差異	1	+1	0	0	1	+2	2	1	1



	2008年				2009年				3Q~	通期
	10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	4Q	
ボウリング	7.6	+2.5	4.3	3.3	3.6	0.5	0.1	1.5	2.3	5.8
アミューズメント	10.6	8.3	8.8	9.3	18.6	17.3	13.8	16.7	13.2	11.7
カラオケ	7.9	+2.7	9.6	5.6	13.0	12.3	11.9	12.4	9.3	7.5
スポッチャ	8.7	+10.1	11.5	4.2	17.4	0.2	+1.6	6.7	5.7	9.8
その他	+11.7	+21.8	+16.0	+16.4	+14.5	+16.5	+13.1	+14.6	+15.3	+13.2
総売上	8.6	1.0	7.0	5.7	11.9	7.8	5.5	8.6	7.3	8.4
既存店舗数	74	75	75		79	79	79			
土・日・祝 日数差異	0	+3	2	+1	+1	0	1	0	+1	0



(注) 2008年4月~2009年1月は実績を、2009年2月以降(3Q~4Q、通期を含む)は計画額を記載しております。

また、6月30日に姫路店(姫路飾り店オープンのため)を、7月21日に梅田店(契約期間満了のため)を閉店しております。

前期実績と当期見直計画【単体】

SPORTS ENTERTAINMENT
ROUND1

#4680

店舗数と年間損益

(単位未満は切捨表示)

2009年2月6日発表時		注	単位	08年3月期 前期実績	09年3月期 当期見直計画
店舗	新規出店数		店	11	13
	新規店舗稼働月数		月数	52	34
	閉鎖店舗数		店	1	2
	総店舗数(期末)		店	83	94
	総店舗稼働月数		月数	925	1,012

損益	ボウリング売上		百万円	28,188	28,505
	アミューズメント売上		百万円	33,205	31,990
	カラオケ売上		百万円	5,447	5,652
	スポッチャ売上(レジャスタ含)		百万円	9,199	9,388
	その他売上		百万円	1,952	2,462
	総売上		百万円	77,993	78,000
	売上原価 A		百万円	62,292	67,900
	売上総利益		百万円	15,700	10,100
	販売費及び一般管理費 B		百万円	1,602	1,700
	営業利益		百万円	14,097	8,400
	営業外損益		百万円	1,888	2,100
	経常利益		百万円	15,986	10,500
	売上高経常利益率		%	20.5%	13.5%
	経常利益伸び率(前年対比)		%	2.4%	34.3%
	特別損益		百万円	302	1,800
	税引前当期純利益		百万円	15,684	8,700
法人税引当金額(税効果会計含む)		百万円	6,531	3,700	
当期純利益		百万円	9,152	5,000	
EPS(当期純利益÷発行済株数)		円	14,507	7,906	

損益内訳	総売上の内訳		百万円	77,993	78,000
	スタンダードタイプ		百万円	36,673	34,980
	スタジアムタイプ		百万円	41,320	43,020
	総費用の内訳 (A+B)		百万円	63,894	69,600
	スタンダードタイプ		百万円	26,917	30,140
	スタジアムタイプ		百万円	36,977	39,460
	経常利益の内訳		百万円	15,986	10,500
スタンダードタイプ		百万円	10,432	5,480	
スタジアムタイプ		百万円	5,554	5,020	

(注) 08年3月期新規出店数内訳:スタジアム7店、ミニスタジアム3店、スタンダード1店(合計稼働月数は52ヶ月)であります。
 09年3月期新規出店数内訳:スタジアム1店、スタンダード12店(合計稼働月数は34ヶ月)を前提に計画しております。
 新規店舗稼働月数及び総店舗稼働月数の端数は計画に基づき調整しております。
 08年3月期1店舗、09年3月期に2店舗を閉鎖しております。
 09年3月期の既存店売上は、直近の状況を踏まえ前年比 **8.4%** (down) で計画しております。
 08年3月期 スタンダードタイプ該当店舗数...42店舗 スタジアムタイプ該当店舗数...41店舗
 09年3月期 スタンダードタイプ該当店舗数...52店舗 スタジアムタイプ該当店舗数...42店舗
 営業外損益には、実質賃借料として売上原価のマイナスするべき内容を含んでおりますが匿名組合出資という性格上、営業外収益として計上しております。
 <実績> 08年3月期:1,762百万円 <計画> 09年3月期:2,106百万円
 09年3月期 特別損失の内訳:上期1,661百万円計上(3頁参照)、下期は通常の固定資産除却損139百万円を見込んでおります。
 EPSについては、08年12月時点発行済株式数:632,413.54株を使用しております。
 なお、09年3月期においても分割前(1株当たり100株)の株式数で計算しております。
 スタンダードタイプの費用には、販売費及び一般管理費が含まれております。

前期実績と当期見直計画【単体】

SPORTS ENTERTAINMENT
ROUND1

#4680

資金、資産及び比率の推移

(単位未満は切捨表示)

2009年2月6日発表時		注	単位	08年3月期 前期実績	09年3月期 当期見直計画
資金	当期純利益	A	百万円	9,152	5,000
	法人税引当金額	B	百万円	6,531	3,700
	法人税等支払額(前期分)	C	百万円	2,344	3,103
	法人税等支払額(当中間期分)	D	百万円	3,428	3,266
	配当金額	E	百万円	1,265	1,265
	減価償却費(リース取引除く)	F	百万円	5,313	5,667
	保証金等の戻り額	G	百万円	350	200
	簡易キャッシュフロー		百万円	14,309	6,933
	既存店舗(リニューアル)設備投資額		百万円	2,475	2,500
	新規店舗設備投資額		百万円	14,906	13,000
	簡易フリーキャッシュフロー		百万円	3,072	8,567
	現預金残高		百万円	10,808	6,353
	有利子負債残高		百万円	4,685	8,797
	実質有利子負債残高		百万円	6,123	2,444
資産	純資産		百万円	69,684	73,419
	内訳	資本金	百万円	15,324	15,324
		資本準備金	百万円	15,799	15,799
		剰余金	百万円	39,109	42,844
		土地再評価差額金	百万円	548	548
総資産(簡易計算に基づく)		百万円	82,060	87,238	
比率	ROA【当期純利益÷総資産】		%	11.2%	5.7%
	ROE【当期純利益÷自己資本】		%	13.1%	6.8%
	自己資本比率		%	84.9%	84.2%

- (注) 09年3月期の年間1株当たりの配当は、1,010円を予定しております。
平成21年1月5日に「株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振り替えに関する法律等の一部を改正する法律」の施行に伴い普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施いたしました。
08年9月の中間配当は1株につき1,000円、09年3月の期末配当は1単元(100株)当たり1,000円(1株当たり10円の配当)のため配当金の実質的は変更はありません。
09年3月期の減価償却費の内、資金拠出が発生するファイナンスリース資産分721百万円を除いております。
簡易キャッシュフロー=A+B+C+D+E+F+G (資金の支出は で表示しております。)
08年3月期は11店舗新規出店、09年3月期13店舗新規出店予定です。
有利子負債残高から現預金残高を差し引いた額を『実質有利子負債』として表示しております。
剰余金の算式については、『前期剰余金+当期純利益-配当金額』としております。
02年3月期において、事業用土地の再評価を実施しております。
総資産(簡易計算)の算式については、以下のとおりです。

『前期総資産+未処分利益増減(当期純利益-配当金額)+資本金等増減+有利子負債増減+未払法人税増減(法人税等引当額-法人税等支払額)』

前期実績と当期見直計画【連結】

SPORTS ENTERTAINMENT
ROUND1

#4680

(単位未満は切捨表示)

2009年2月6日発表時		注	単位	08年3月期 前期実績	09年3月期 当期見直計画
損益	総売上		百万円	77,993	78,000
	売上原価		百万円	58,102	63,230
	売上総利益		百万円	19,890	14,770
	販売費及び一般管理費		百万円	1,602	1,700
	営業利益		百万円	18,287	13,070
	営業外損益		百万円	2,301	2,570
	経常利益		百万円	15,986	10,500
	特別損益		百万円	302	1,800
	税引前当期純利益		百万円	15,684	8,700
	法人税引当金額(税効果会計含む)		百万円	6,531	3,700
	当期純利益		百万円	9,152	5,000
資金	当期純利益	A	百万円	9,152	5,000
	法人税引当金額	B	百万円	6,531	3,700
	法人税等支払額(前期分)	C	百万円	2,344	3,103
	法人税等支払額(当中間期分)	D	百万円	3,428	3,266
	配当金額	E	百万円	1,265	1,265
	減価償却費(リース取引除く)	F	百万円	7,690	8,426
	保証金等の戻り額	G	百万円	350	200
	簡易キャッシュフロー		百万円	16,686	9,693
	既存店舗(リニューアル)設備投資額		百万円	2,475	2,500
	新規店舗設備投資額		百万円	25,375	39,500
	簡易フリーキャッシュフロー		百万円	11,164	32,307
	現預金残高		百万円	22,924	14,989
	有利子負債残高		百万円	98,518	122,890
	実質有利子負債残高		百万円	75,594	107,901
資産	純資産		百万円	69,694	73,428
	内訳	資本金	百万円	15,324	15,324
		資本準備金	百万円	15,799	15,799
		剰余金他	百万円	39,118	42,853
		土地再評価差額金	百万円	548	548
総資産(簡易計算に基づく)		百万円	176,384	201,823	
比率	ROA[当期純利益÷総資産]		%	5.2%	2.5%
	ROE[当期純利益÷自己資本]		%	13.1%	6.8%
	自己資本比率		%	39.5%	36.4%

(注) 09年3月期 特別損失の主な内訳は3頁を参照下さい。

09年3月期の年間1株当たりの配当は、1,010円を予定しております。(詳細は13頁を参照)

09年3月期の減価償却費の内、資金拠出が発生するファイナンスリース資産分721百万円を除いております。

簡易キャッシュフロー=A+B+C+D+E+F+G (資金の支出は で表示しております。)

08年3月期は11店舗新規出店、09年3月期13店舗新規出店予定です。

有利子負債残高から現預金残高を差し引いた額を『実質有利子負債』として表示しております。

剰余金の算式については、『前期剰余金+当期純利益-配当金額』としております。

02年3月期において、事業用土地の再評価を実施しております。

総資産(簡易計算)の算式については、以下のとおりです。

『前期総資産+未処分利益増減(当期純利益-配当金額)+資本金等増減+有利子負債増減+未払法人税増減(法人税等引当額-法人税等支払額)』

2010年3月期の見通し(単体)

2010年3月期の予測と根拠

		2007年3月期 実績	2008年3月期 実績	2009年3月期 計画	2010年3月期 予測
店舗	新規出店数	15	11	13	11
	新規店舗稼働月数	59	52	34	73
	閉鎖店舗数	0	1	2	0
	期末総店舗数	73	83	94	105
	総店舗稼働月数	755	925	1,012	1,201
(単位: 百万円)					
損益	ボウリング	23,877	28,188	28,505	35,700
	アミューズメント	29,106	33,205	31,990	36,600
	カラオケ	4,505	5,447	5,652	6,400
	スポッチャ	6,967	9,199	9,388	9,200
	その他	1,369	1,952	2,462	3,100
	総売上	65,826	77,993	78,000	91,000
	売上原価	49,396	62,292	67,900	78,800
	売上総利益	16,429	15,700	10,100	12,200
	販売費及び一般管理費	1,412	1,602	1,700	1,900
	営業利益	15,017	14,097	8,400	10,300
	営業外損益	1,367	1,888	2,100	2,700
	経常利益	16,384	15,986	10,500	13,000
	売上高経常利益率	24.9%	20.5%	13.5%	14.3%
	特別損益	201	302	1,800	1,800
	税引前当期純利益	16,586	15,684	8,700	11,200
法人税引当額	6,855	6,531	3,700	4,700	
当期純利益	9,730	9,152	5,000	6,500	
資金	減価償却費	3,123	5,313	5,667	7,700
	簡易キャッシュ・フロー	7,575	14,309	6,933	14,200

(月間売上算出式)
780億円 ÷ 1012ヶ月 = 約77百万円
(年間売上算出式)
77百万円 × 12ヶ月 = 約9.2億円

9.2億円 × 94店舗 = 約861億円
8.1億円 × 6店舗 = 約49億円

(月間費用算出式)
679億円 ÷ 1012ヶ月 = 約67百万円
(年間費用算出式)
67百万円 × 12ヶ月 = 約8億円

8億円 × 94店舗 = 約752億円
6.9億円 × 6店舗 = 約42億円
リースアップによる経費減 6億円

前期をベースとした想定 24億円
資金調達方法変更による配当の増加3億円

<2009年3月期>
連結子会社の会計処理変更に伴う一時的な特別損失
<2010年3月期>
4店舗分の減損仮定 16億円
通常の固定資産除却損 2億円

前期をベースとした想定 65億円
資金調達方法変更による償却費の増加12億円

2010年3月期の新店は稼働月数73ヶ月 = 6店舗フル稼働と見做し、標準的なスタンダード型店舗の収支(P7に記載)をもとに計算しております。

2010年3月期の既存店売上前年比のトレンド予測

	1Q(4月~6月)	2Q(7月~9月)	3Q(10月~12月)	4Q(1月~3月)	通期
ボウリング	+3.0%	+4.0%	+4.8%	+4.0%	+3.9%
アミューズメント	6.0%	4.0%	0.2%	±0%	2.6%
カラオケ	4.0%	4.0%	1.0%	0.1%	2.5%
スポッチャ	4.0%	3.0%	2.0%	2.0%	2.8%
その他	+5.0%	+5.0%	+4.0%	+2.0%	+4.0%
総売上	1.9%	0.6%	+1.6%	+1.3%	±0%

既存店の業績推移

過去の既存店売上高前年比実績

2003年 3月期実績	2002年										2003年			年間
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ボウリング	4.3	5.8	13.2	16.3	7.6	5.3	0.3	1.1	3.9	0.4	15.5	17.5	7.0	
アミューズメント	6.4	26.5	38.7	33.6	48.6	61.1	62.8	49.1	61.7	48.4	59.1	55.2	46.6	
その他	16.8	17.0	32.4	31.2	22.7	18.3	20.0	17.2	15.1	13.6	33.0	27.3	21.5	
総売上	6.4	14.7	25.0	24.8	24.4	26.9	23.3	19.1	25.4	19.1	33.4	32.1	23.1	
既存店舗数	33	35	35	35	36	36	36	37	37	38	38	38	-	
土・日・祝 日数 差異	1	0	+1	2	+1	+1	0	+1	1	0	0	0	0	

【2003年3月期のトレンド】

キャッチャーゲーム、ブリクラ等のオペレーションを徹底的に見直した結果、アミューズメントは急上昇。また、11月頃から開始した『マイボールキャンペーン』等により、期末頃からボウリングが二桁増へ。

2004年 3月期実績	2003年										2004年			年間
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ボウリング	17.0	10.3	14.8	9.6	5.7	2.1	6.3	14.0	1.0	3.2	8.2	17.0	3.1	
アミューズメント	45.5	23.4	14.2	21.4	16.3	1.2	10.4	23.4	7.6	2.2	5.9	5.0	12.0	
その他	31.8	27.2	27.2	20.0	17.9	14.3	14.5	19.4	7.4	5.5	1.7	6.9	13.7	
総売上	29.3	17.8	16.1	16.0	11.8	1.4	9.2	18.9	4.1	0.3	1.2	10.6	8.3	
既存店舗数	38	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	-	
土・日・祝 日数 差異	0	0	1	+1	+1	1	0	+2	1	+1	+1	3	0	

閏年のため暦日数+1日

【2004年3月期のトレンド】

メダルコーナーの改装等による雰囲気づくり等により、アミューズメントの増収が持続。ビリヤードの新企画『マイキュークラブ』により、カラオケ他売上が順調に推移。この頃からカラオケ業界のダンピング競争が顕著になった結果、業界全体的に低迷期へ。

2005年 3月期実績	2004年										2005年			年間
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ボウリング	13.0	8.8	20.6	15.6	18.9	19.2	12.3	24.2	7.5	2.4	5.6	18.2	10.7	
アミューズメント	2.9	11.3	4.2	2.4	11.1	7.0	3.4	21.2	10.2	13.7	17.6	3.7	6.2	
その他	8.1	3.0	17.1	11.5	17.3	15.8	9.2	19.7	12.5	10.1	28.6	18.6	14.3	
総売上	5.7	0.6	9.8	7.1	15.0	13.1	7.8	22.2	9.5	8.8	14.5	3.0	9.1	
既存店舗数	39	39	39	39	39	39	39	39	39	40	40	40	-	
土・日・祝 日数 差異	0	+3	1	+1	1	0	+2	2	0	0	1	+1	+2	

【2005年3月期のトレンド】

過去2年間、既存店の増収が続いた反動や年々ハードルが高くなった結果、軟調な状態が続く。なお、3月から営業時間を延長したことや、『5ゲーム投げ放題』等の企画により、ボウリングが一気に二桁増へ。

既存店の業績推移

SPORTS ENTERTAINMENT
ROUND1

#4680

過去の既存店売上高前年比実績

(単位：%)

2006年 3月期実績	2005年										2006年			年間
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ボウリング	12.3	11.4	13.4	20.5	23.5	28.2	22.1	22.6	18.3	23.3	27.0	13.0	19.4	
アミューズメント	2.7	2.2	1.6	4.7	7.8	12.1	15.0	17.7	24.4	17.0	25.3	19.2	11.5	
カラオケ	9.8	16.4	14.8	9.4	8.9	4.9	5.0	0.7	0.3	1.8	12.9	6.2	4.5	
その他	27.2	22.5	20.5	13.9	14.8	14.5	16.4	12.3	8.0	6.1	4.4	4.4	11.3	
総売上	1.0	0.5	1.7	8.2	10.6	14.4	13.7	15.8	17.7	16.0	23.4	14.5	11.6	
既存店舗数	41	41	41	41	43	43	43	43	43	46	46	46	-	
土・日・祝日 数差異	+1	1	0	+1	1	0	0	0	+1	0	1	+1	0	

【2006年3月期のトレンド】

営業時間の延長と『5ゲーム投げ放題』の効果持続により、ボウリングを中心に好調が持続。また、ボウリングの待ち時間が増えたことにより、アミューズメントも好転。

(単位：%)

2007年 3月期実績	2006年										2007年			年間
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ボウリング	5.4	1.8	4.2	5.9	4.8	16.3	9.1	15.1	9.0	5.1	4.9	6.4	7.1	
アミューズメント	9.3	4.1	9.9	8.2	2.0	4.1	1.8	0.7	5.9	5.8	6.0	7.4	0.1	
カラオケ	3.8	3.6	10.4	7.4	10.4	12.6	3.1	3.4	2.0	0.6	0.0	2.7	4.0	
その他	6.0	20.4	11.5	6.4	13.7	1.0	7.9	9.9	13.8	11.5	3.6	3.9	9.2	
総売上	6.0	0.7	5.8	6.0	1.9	8.9	2.0	4.9	1.3	2.1	1.2	0.9	2.0	
既存店舗数	47	48	48	48	49	49	49	52	54	56	56	57	-	
土・日・祝日 数差異	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	+1	+1	1	

【2007年3月期のトレンド】

ボウリングは安定成長を継続。9月からボウリングとスボッチャ（その他売上に含まれる）の料金を改定

(単位：%)

2008年 3月期計画	2007年										2008年			年間
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ボウリング	3.8	1.5	12.1	4.9	7.2	4.2	0.4	3.8	0.9	5.1	1.1	1.4	1.4	
アミューズメント	5.6	10.2	5.2	8.1	6.9	3.8	8.1	8.3	8.4	6.2	5.6	5.4	6.8	
カラオケ	2.8	2.9	6.6	4.1	0.9	2.2	5.2	5.0	1.2	2.5	0.3	0.6	1.2	
スボッチャ	7.6	10.0	1.2	16.6	16.2	12.5	18.4	22.6	14.1	21.7	25.7	16.2	16.1	
その他	5.1	3.6	15.4	9.2	7.5	9.2	7.3	7.3	19.9	20.9	25.6	22.6	13.2	
総売上	1.8	5.3	2.7	3.7	2.2	1.1	5.7	7.4	4.9	7.1	5.3	4.3	4.0	
既存店舗数	58	59	59	60	60	61	61	61	63	68	68	69	-	
土・日・祝日 数差異	0	1	+1	1	0	+2	1	1	+1	0	0	+1	+1	

閏年のため暦日数 + 1 日

【2008年3月期のトレンド】

秋以降、ガソリン高と原材料高の影響により軟調な状態へ。2008年1月よりボウリング料金を改定

店舗分布図

2009年1月末現在のオープン店舗（87）と今後の計画店舗（24）（合計111）

北海道・東北地区(9+1=10)	
オープン(予定)	店舗名
2005.12	福島店
2006.12	郡山店
2006.12	秋田店
2007.3	函館店
2007.3	旭川店
2007.6	札幌北21条店
2007.8	盛岡店
2007.12	青森店
2008.3	札幌白石本通店
2010.3期以降	仙台菅竹店

中国・四国地区(4+4=8)	
オープン(予定)	店舗名
2003.12	広島店
2007.3	高松店
2008.3	岡山妹尾店
2008.12	福山店
2009.3	下関店
2010.3期以降	徳島
2010.3期以降	高知
2010.3期以降	広島新球場

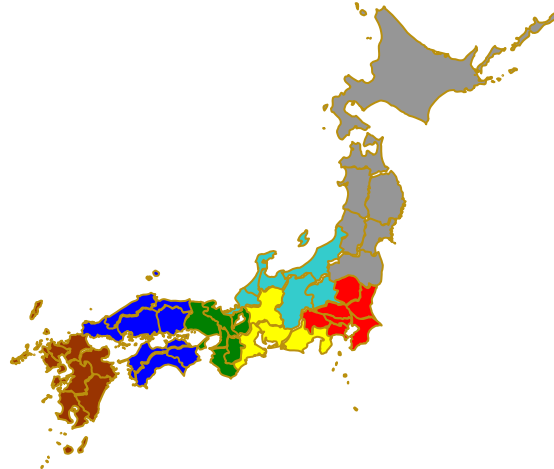
九州・沖縄地区(9+2=11)	
オープン(予定)	店舗名
2004.3	福岡天神店
2005.10	熊本店
2005.11	小倉店
2005.11	鹿児島宇宿店
2006.11	佐賀店
2006.12	大分店
2006.12	宮崎店
2007.8	博多半道橋店
2008.10	大野城店
2009.2	沖縄宜野湾店
2010.3期以降	沖縄南風原

2009年1月末現在		
地域	店舗数	割合
北海道・東北	9	10.3%
関東	23	26.5%
北陸・甲信越	3	3.4%
中部・東海	11	12.7%
関西	28	32.2%
中国・四国	4	4.6%
九州・沖縄	9	10.3%
合計	87	100.0%

関東地区(23+11=34)			
オープン(予定)	店舗名	オープン(予定)	店舗名
1997.6	横浜戸塚店	2006.8	上尾店
1998.7	柏店	2006.12	さいたま・栗橋店
1998.11	大宮店	2006.12	入間店
1998.12	瑞穂店	2007.12	前橋店
1999.4	高津店	2008.8	草加店
1999.7	八王子店	2008.12	足利店
1999.11	八千代村上店	2009.2	武蔵村山店
2007.4	足立江北店	2009.3	栃木樋之口店
2000.11	わらび店	2009.3	市原店
2000.11	南砂店	2010.3期以降	習志野
2001.11	横浜綱島店	2010.3期以降	市川
2002.4	横浜駅西口店	2010.3期以降	府中
2004.7	町田店	2010.3期以降	鴻巣
2004.12	川崎大師店	2010.3期以降	松戸
2005.10	宇都宮店	2010.3期以降	甲府
2006.3	朝霞店	2010.3期以降	上里
2006.4	板橋店	2010.3期以降	池袋

北陸・甲信越地区(3)	
オープン(予定)	店舗名
2005.10	新潟店
2006.6	金沢店
2006.11	長野店

中部・東海地区(11+2=13)	
オープン(予定)	店舗名
1998.6	千種店
1998.11	刈谷境川店
2000.3	鳴海店
2001.12	名駅南店
2005.3	中川1号線店
2005.12	名古屋西春店
2007.2	半田店
2007.10	豊橋店
2007.12	みえ川越IC店
2007.12	浜松店
2008.12	富士店
2009.3	津高茶屋店
2010.3期以降	駿河



- 出店済店舗
- 今年オープン予定店舗
- 来期以降オープン予定店舗

関西地区(28+4=32)					
オープン(予定)	店舗名	オープン(予定)	店舗名	オープン(予定)	店舗名
1994.6	泉北店	1999.11	JR尼崎駅前店	2004.12	堺中央環状店
1995.7	豊中店	1999.12	茨木店	2005.4	城東放出店
1996.8	加古川店	2000.6	伊丹店	2005.7	堺駅前店
1996.9	川西店	2001.2	大東店	2006.2	枚方店
1997.3	守口店	2001.3	京都河原町店	2007.4	和歌山店
1997.4	新御堂緑地店	2001.4	新開地店	2008.4	姫路飾磨店
1997.6	平野店	2001.4	東淀川店	2009.3	岸和田店
1998.5	尼崎店	2001.8	三宮駅前店	2010.3期以降	神戸西
1998.7	奈良店	2003.12	北心齋橋店	2010.3期以降	奈良橿原
1998.8	東大阪店	2004.7	京都伏見店	2010.3期以降	難波(千日前)
1999.4	宝塚店	2004.12	高槻店		

お知らせ

各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先

本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます。）。
本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようにお願いします。

IR方針(サイレンス期間)について

弊社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（中間決算・四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。
以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

ホームページへのアクセス先

【PC用ホームページ】

<http://round1.co.jp> もしくは

【携帯用ホームページ】（お客様用/IR情報等なし）

- ・ docomo <http://round1.co.jp/mobile/>
- ・ Soft Bank <http://round1.co.jp/mobile/>
- ・ au <http://round1.co.jp/mobile/>



携帯電話からの携帯用ホームページへの接続料や通信料(パケット料)はお客様のご負担となりますので、ご注意ください。一部の機種では、モバイルサイトをご覧いただけない場合がございます。

お問い合わせ先

株式会社ラウンドワン 管理本部 (072)224-5115